

## 第 122 回九州医師会連合会総会

日時：令和 4 年 11 月 26 日（土）13 時～

場所：ホテル日航大分オアシスタワー

参加：安里会長、宮里副会長、玉城議長、稲田常任理事、  
中田常任理事、大屋常任理事、比嘉理事、白井理事

去る 11 月 26 日（土）大分県において現地参加と WEB 参加のハイブリッドで標記総会が開催されたので、その概要を報告する。

1. 開会の辞
2. 国歌斉唱
3. 黙祷
4. 九州医師会連合会長挨拶 河野幸治

コロナ禍の中、3 年ぶりに 122 回の歴史ある九州医師会連合会総会を開催できたことに対し主催者として安堵している。今回は現地参加と WEB 参加のハイブリッド方式となったが、多数の先生方にご参加いただき心より感謝申し上げます。また、お忙しい中、松本吉郎日本医師会長、広瀬勝貞大分県知事、佐藤樹一郎大分市長を始め、ご臨席賜り感謝申し上げます。ご承知の通り九州医師会連合会は明治 25 年の熊本大会以来約 120 年以上にわたり、我が国における医学の向上・発展に寄与してきた。これは九州各県の先人たちの並々ならぬご尽力と結束の賜物である。

国は医療構造改革として、地域医療構想、医師の働き方改革、医師の偏在対策と三位一体の改革を進めている。さらには、オンライン資格確認や処方箋の電子化等、これから解決しないといけない多くの問題が山積している。国民の健康を預かる医師の立場から、国民共通の社会資本である国民皆保険制度をはじめとする社会保障制度を守る責務がある。特にその根幹をなす国民皆保険制度を堅持することが最も重要なことであり、かかる状況の中、私ども九州医師会連合会は、日本医師会はもとより全国の医師会という連携を強化し、一致団結して国民の生命の健康を守ることに取り組まなければならない。後ほど宣言決議案を上程するので、会員の絶大なるご理解とご支援を賜るようお願い申し上げます。

本日はこのあと特別講演を 2 題予定している。特別講演 1 は大分大学医学部消化器・小児外科学講座教授猪俣雅史先生より「デジタル医療革命-AI・ロボットと人類との調和-」と題して、特別講演 2 は川罵整形外科病院理事長川罵真人先生より「医学史からみたパンデミックとの闘い-温故知新-」と

題してそれぞれご講演いただく。また、明日は7分科会を予定している。記念行事はコロナの感染を考慮し、残念ながら中止とさせていただいた。

大分県は九重連山の雄大な山々、豊後水道の美しい海に囲まれた日本有数の温泉県である。別府温泉や湯布院温泉等の温泉が県内いたる所に散在している。豊かな自然を楽しんでもらい心に残る医学会になるよう祈念申し上げます。最後に、本総会の開催にあたり多大なご支援とご協力を賜り、ご来賓の皆様、九州各県医師会の会員の皆様に対して重ねて御礼申し上げます。

#### 5. 来賓祝辞 松本吉郎日本医師会長

まず、今年9月に九州を襲った台風14号による被害でお亡くなりになられた方々にご冥福をお祈りするとともに被災者の方々に心よりお見舞い申し上げます。また、広瀬大分県知事、佐藤大分市長をはじめ、日頃より医師会と連携を深めていただき、改めて感謝申し上げます。3年前に始まったこのコロナ禍は依然として続いており、現在第8波に入ったと感じている。本日出席の先生方をはじめ、地域の医師会や医療機関が全力で対応いただいた結果、診療検査医療機関は、4万1000施設を超え、また地域医師会運営による地域外来検査センターは430施設を超えるようになったことに対し、本当に感謝を申し上げます。ワクチンについてはオミクロン株対応のワクチンが国内に行き渡っており、今年の冬は季節性インフルエンザの流行も懸念している。先生方には新型コロナとインフルエンザワクチンの推進により一層のご協力をお願いしたい。かかりつけ医の議論も進んでいるが、私どもも自らがかかりつけ医機能を磨いて、他の医療機関との連携を通じて地域におけるネットワークで国民を支えていくことができると考えている。国民が必要な時に必要な医療を受けやすくするためには、地域に根差して診療を行う先生方のご協力を引き続き賜りたい。日本医師会の役割は国民の命と健康を守ることである。これは医師の使命である。同じ使命を全うするためには全ての医師並びに医療関係者の皆様のご協力、国を始めとする関係機関との連携が不可欠である。九州医師会連合会の先生方には従来にも増して、ご支援とご協力を賜るようお願い申し上げます。結びにあたり、九州医師会連合会の今後ますますのご発展とご出席の皆さんのご健勝を祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

続いて来賓祝辞として大分県知事並びに大分市長より歓迎の挨拶があり、その後、来賓として参加された諸先生方の紹介が行われた。

#### 6. 祝電披露

## 7. 宣言・決議

慣例により議長に河野九州医師会連合会長が選任され、河野議長進行の下、宣言（案）並びに決議（案）が提案され、九州医師会連合会総会の総意の下、満場一致で採択された（宣言・決議内容は別添資料参照）。なお、宣言・決議の送付先等については九州医師会連合会長に一任された。

## 8. 次回開催担当県医師会長挨拶

森崎長崎県医師会長より、来年の総会、医学会、分科会等は令和5年11月25日～26日、ホテルニュー長崎において開催する旨案内があった。

## 9. 閉会の辞